

# 第7次NACCS更改に関する情報紹介



# 第7次NACCS

NACCSは、2025年10月中に第7次NACCSへ更改する予定です。

更改までに必要なご対応の注意事項を記載しております。円滑な更改に向けて、NACCSをご利用の皆様のご協力をお願いいたします。

## 注意事項 1

### 各種説明会と試験への参加

更改に伴い、各種説明会を開催し、試験を実施します。  
**NACCSをご利用のお客様は、必ずご参加ください。**

(予定)		
2024年	5月～6月	詳細仕様説明会
	8月～9月	接続試験説明会
2025年	1月～2月	利用申込等説明会
	1月～4月	自社システム向け接続試験
	5月～6月	総合運転試験(RT)説明会
	7月～10月	総合運転試験(RT)
	9月	移行説明会
10月中	第7次NACCS更改	

## 注意事項 2

### NSSへの適切な管理責任者情報の登録

更改に関する重要なお知らせは、各事業所の管理責任者様へメール等にてお知らせします。  
**管理責任者様のメールアドレスは、確実にお知らせが届くアドレスをご登録ください。**

※登録情報の確認方法、変更方法は、検索サイトで「NACCS掲示板」と検索→NACCS掲示板TOPページ→申込手続(NSS)→変更申込の「申込手順書」(みどり色のアイコン)→「6 管理責任者(緊急連絡用FAX番号含む)の変更申込」にあります。

## 注意事項 3

### Windows10のサポート終了への対応

Microsoft社がWindows10のサポートを終了することに伴い、  
**第7次NACCSのサポート対象OSは、Windows 11Pro (64bit)となります。**

**Windows10はサポート対象外となりますので、早めのOS切替をご検討ください。**

※ 推奨環境(動作確認環境)は、随時第7次NACCSにかかる各種説明会等でご案内します。

## 注意事項 4

### 第7次用NACCSパッケージソフト、デジタル証明書インストール

第7次NACCSでNACCSパッケージソフトが変わりますので、  
 2025年7月から実施予定の総合運転試験時に、**第7次用のNACCSパッケージソフトのインストールが必要**です。

また、netNACCS・WebNACCSをご利用のお客様は、2025年7月から実施予定の総合運転試験時に、**新たに第7次用のデジタル証明書の取得とツールのインストールが必要**です。

※ 詳細は、総合運転試験(RT)説明会およびNACCS掲示板にてご案内いたします。

# 詳細仕様のポイント

# <デジタル証明書>

共通 航空 第19,24回WG 基本Ⅱ-6 第7次NACCSにおける認証方法(1)

第7次NACCSでは多要素認証を引き続き採用し、認証方法は複数の認証方法を比較・検討した結果、現行システム(第6次NACCS)での実績を鑑み、『デジタル証明書』による認証を行う。

## 詳細仕様検討結果

多要素認証方法	検討結果
デジタル証明書	現行システムにて提供しているnetNACCS、WebNACCSへの対応に加え、第7次NACCSで新たに対応するモバイル対応、インターネット経由の自社システム接続(netAPI)にも対応が可能であり、実績のある認証方法である。

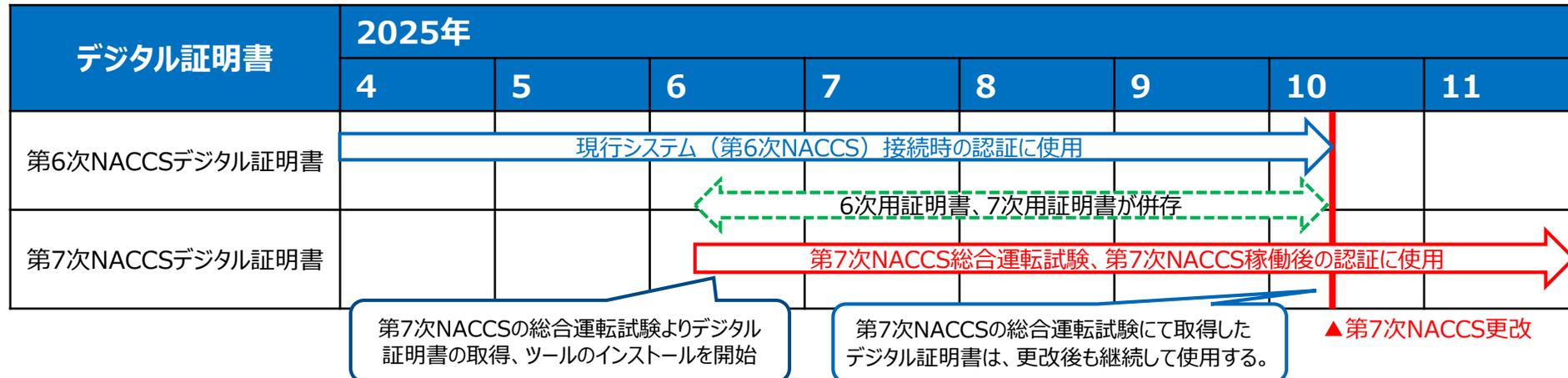
第7次NACCSにおいてもデジタル証明書を採用するにあたり、各課題について、以下の対策を講じる。

No.	課題	対策
1	インストール・更新作業が煩雑で、手間がかかる。	「1年ごとの更新」の期間を見直し、デジタル証明書の <b>有効期限を発行日から5年</b> とする。これにより、更新の頻度を少なくし、NACCS利用における利用者様のご負担の軽減を図る。
2	1年ごとの更新に手間がかかる。	
3	スマートフォンからのWebNACCS利用ができない。	iOSやAndroid OSへ対応し、スマートフォンからの利用を可能とする。
4	Windows OSにしかインストールできない。	
5	システム管理者権限でなければインストールできない。	一般の権限によるツールのインストールを可能とする。
6	再発行の際に1営業日かかる。	即時の再発行を可能とする。(土、日、祝も可能とする)

## ■ 第7次NACCS用デジタル証明書に関する留意事項

- 第7次NACCS更改に伴い、新たに第7次NACCS用デジタル証明書の取得、ツールのインストールが必要となる。新たなデジタル証明書、ツールは、第7次NACCSの総合運転試験より取得、インストール可能とする※1。第7次NACCSの総合運転試験にて取得したデジタル証明書は、更改後も継続して使用することができる。
- 現在のデジタル証明書は、認証コード1、2の2つのコードで取得していただいているが、**第7次NACCS用デジタル証明書では、認証コード1、2、3の3つのコードで取得していただくこととなる。**第7次NACCS用デジタル証明書の認証コードについては、総合運転試験の開始までにNSSにてご確認いただくことを想定している。第7次NACCS用デジタル証明書の**認証コード3は、デジタル証明書が再発行されると変更される。**
- 第7次NACCSのデジタル証明書の取得に際しては、新たに追加で契約する必要は無く、現在契約している論理端末名に紐づく同じ認証コードを用いて取得が可能。
- 第7次NACCS用デジタル証明書は、発行日以降一定期間取得が行われない場合、再発行申込が必要となる。(現行のデジタル証明書と同様。)

※1 第7次NACCS用デジタル証明書の取得スケジュール



[用語説明：認証コード・・・netNACCSまたはnetAPI契約端末毎に払出されるデジタル証明書を取得するためのコード]

詳細仕様説明会等でいただいたご質問は以下のとおりです。

No	問合せ	回答
1	モバイル端末へのデジタル証明書のダウンロード方法を教えてください。 PCと同様にデジタル証明書インストールツールが必要になるのでしょうか。	携帯端末へのデジタル証明書の取得方法については、説明会でもご案内しております通り来年5~6月開催予定の説明会やNACCS掲示板で具体的に案内をする予定としております。 モバイルの場合のデジタル証明書の取得ツールは設けない方針でありますが、こちらも詳細は来年5~6月開催予定の説明会にてご案内いたします。
2	スマホでもNACCSを使えるとの事ですが、通関業務や保税業務も実施可能ですか？	スマートフォン、タブレット等のモバイル端末については、WebNACCSのみを対象にしています。WebNACCSは海上入出港業務と一部の照会業務のみが対応しており、輸入申告などの通関業務や保税関連業務を実施する事はできません。

<対応OS>

共通 航空海上 第23回WG 基本IV-18 第7次NACCSにおける対応OS・ブラウザについて

第7次NACCSでは、第6次NACCSと同様にお客様端末を安全な状態に保つため、最新のOS・ブラウザ環境にてサービスを開始・利用できるようにする。

## 詳細仕様検討結果

第7次NACCSにおけるパッケージソフトおよびWebNACCSの推奨環境（動作確認環境）は、以下の表の通りとする。

項番	カテゴリ	利用区分	対応OS（バージョン）	Webブラウザ
1	パソコン	NACCSパッケージソフト WebNACCS	・Windows 11Pro (64bit) 日本語版、英語版 ※1,2	・Microsoft Edge (Chromium版) ・Google Chrome
2	スマートフォン	WebNACCS	・iOS	・Safari
			・Android	・Google Chrome
3	タブレット		・iPadOS	・Safari

※1：ARMアーキテクチャ版は対象外  
 ※2：デスクトップモードでの使用に限る

詳細仕様説明会等でいただいたご質問は以下のとおりです。

No	問合せ	回答
1	Windows 10 Enterprise LTSCに関しては、サポートのライフサイクルが2027年1月12日になっています。上記OSも動作保証にして頂くことはできないのでしょうか？ Windows10を利用する会社も多々あるかと思えます。	第7次NACCSの動作確認環境OSについてはWindows10は対象外としており、Windows11Pro以降を対象としております。 ただし、お客様からのご利用に関するご要望を弊社としても承知しており、対象外OSに対して現行のようにパッケージソフトの起動制限は行わず、サポート対象外であることをご承知の上、お客様ご自身の責任でのご利用いただくことは可能です。
2	第7次NACCS用のデジタル証明書はWindows 10 Proではインストールができないですか？	インストールは可能とする予定です。ご利用にあたっては上記1のとおりサポート対象外についてご注意ください。
3	・Windows11 Homeを使用しておりますが、Windows11 Homeでは使用することが出来ないのでしょうか？ ・Windows11 Enterpriseは使用することが出来ないのでしょうか？	Windows 11 Proのみを動作確認しておりますので、HomeやEnterpriseを使用した場合は仕様差によるイレギュラーが発生する可能性があります。 動作確認対象外の端末・OSにて不具合が生じた際、弊社としてサポートが出来ませんのでご了承ください。

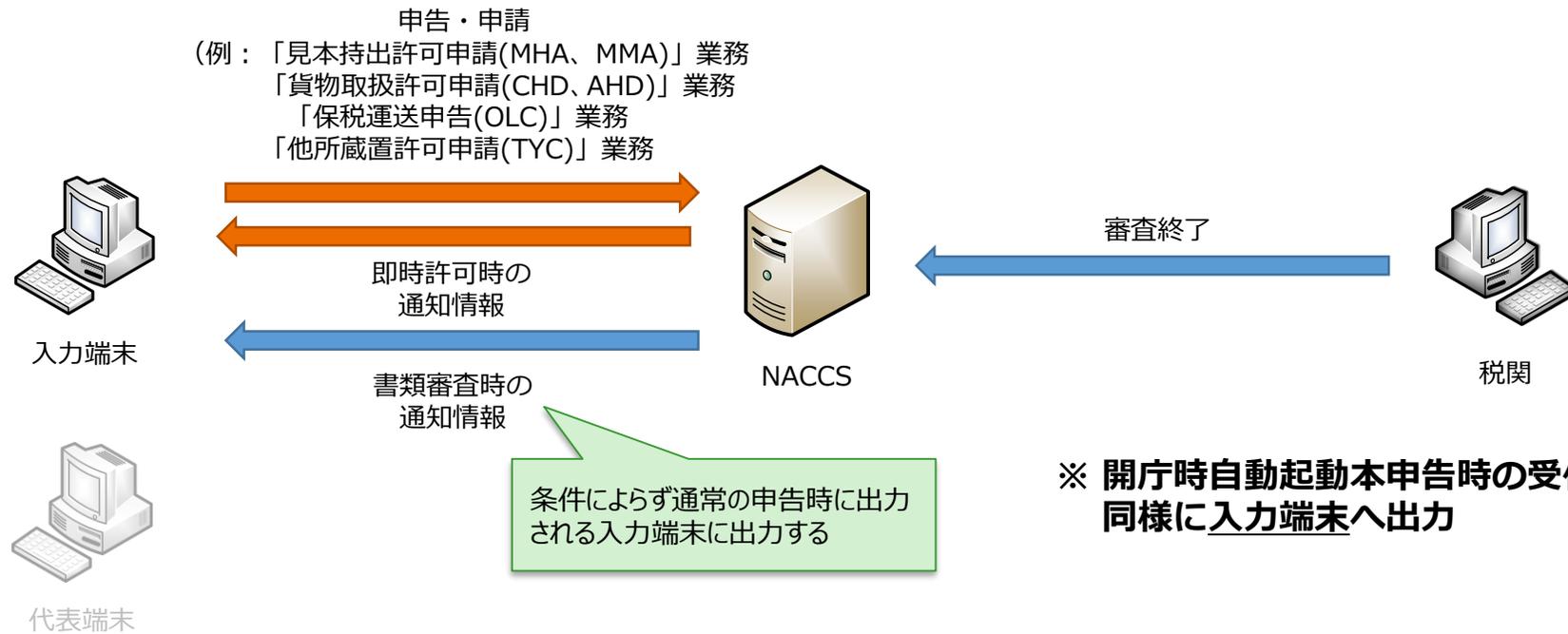
# <共通編>

共通	航空 海上	第6,9回WG	基本IV-6	非同期電文の対象見直し(1)
----	----------	---------	--------	----------------

- 申告等の入力端末が特定できる場合は、原則EXZ型に変更する。
- ・開庁時申告時や共同利用端末からの申告時についても、通常申告通りEXZ型電文として申告端末に出力する仕様に変更する。
  - ・申込業務に対する回答業務の回答通知をEXZ型電文として申込端末に出力する仕様に変更する。

## 詳細仕様検討結果

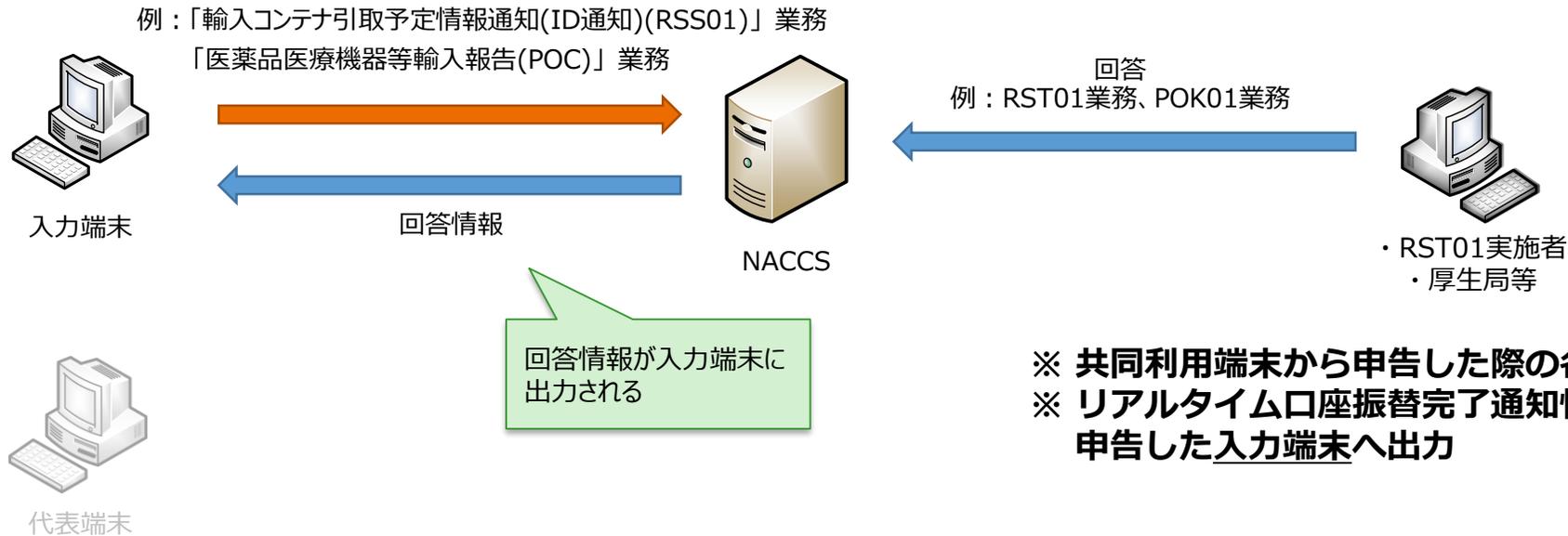
### 例1 条件により通常時の出力先とは異なる場合



※ 開庁時自動起動本申告時の受信電文（許可通知情報等）も同様に入力端末へ出力

[用語説明: EXZ型電文...業務送信以外(審査終了等)の契機に出力される電文で、送信時の端末と同一の端末に出力する電文]

## 例2 申込端末とは異なる端末に出力される場合



- ※ 共同利用端末から申告した際の各種電文等も同様にへ出力
- ※ リアルタイム口座振替完了通知情報、納付書情報(直納)も同様に申告したへ出力

### 3-3. 非同期電文(EXC型電文)の対象見直し

共通	航空 海上	第6,9回WG	基本IV-6	非同期電文の対象見直し (3)	
No	項目			対象電文(帳票)数	備考
1	開庁時自動起動関係			輸入:530、輸出:90	
2	見本持出許可申請関係			4	
3	貨物取扱許可申請関係			8	
4	保税運送申告関係			9	
5	他所蔵置許可申請(海上)関係			5	
6	「輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知) (RSS01)」の 回答「輸入CFS引取予定情報通知(RCS01)」の回答			3	
7	納税関係(納付書、リアルタイム口座関係)			6	
8	医薬品医療機器等申請関係			9	
9	関税割当関係			3	
10	その他			輸入:5、輸出入:1	航空:J、U、S申告後の不一致情報 海上:搬入時申告後の自動起動取消通知、 卸コンテナ開庁時登録情報、 訂正保留解除情報
11	共同利用端末関係			入出港:24、輸入:581 輸出:98、輸出入:16、 食品:6、植物:7、動物:12	対象利用者は、共同利用契約の子事業所 に属する利用者コード

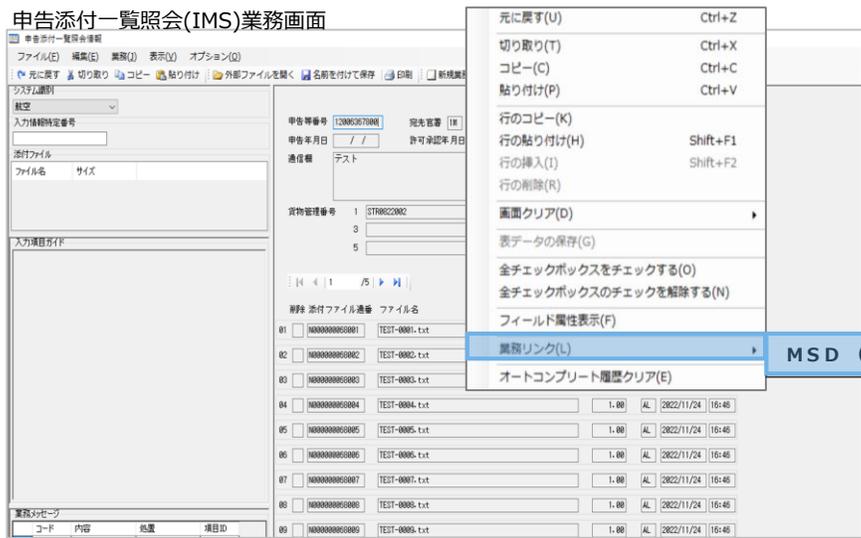
共通	航空 海上	第17,21回WG	基本Ⅲ-5	添付業務の改善 (添付ファイルの取得)
----	----------	-----------	-------	---------------------

添付ファイル容量上限値等の見直しを行う。  
MSX業務等で添付されたファイルを、新規業務「添付ファイル取得(MSD)」により取得可能とする。

## 詳細仕様検討結果

	業務コード	業務名称	添付一覧照会業務	関係省庁
1	MSX (MSY01含む)	申告添付登録	IMS (申告添付一覧照会)	税関
2	MSF01 (MSH01含む)	通関係関連省庁添付登録(検疫所(食品))	MSI01 (通関係関連省庁添付一覧照会(検疫所(食品)))	厚生労働省 検疫所(食品)

### MSX業務等で登録した添付ファイルの取得方法例



添付ファイル通番より、業務リンク機能で「添付ファイル取得(MSD)」業務を展開し、送信することで対象の添付ファイルが取得できる。予め指定されたディレクトリに取得したファイルが格納される。取得可能期間は、各添付一覧照会実施可能期間まで。



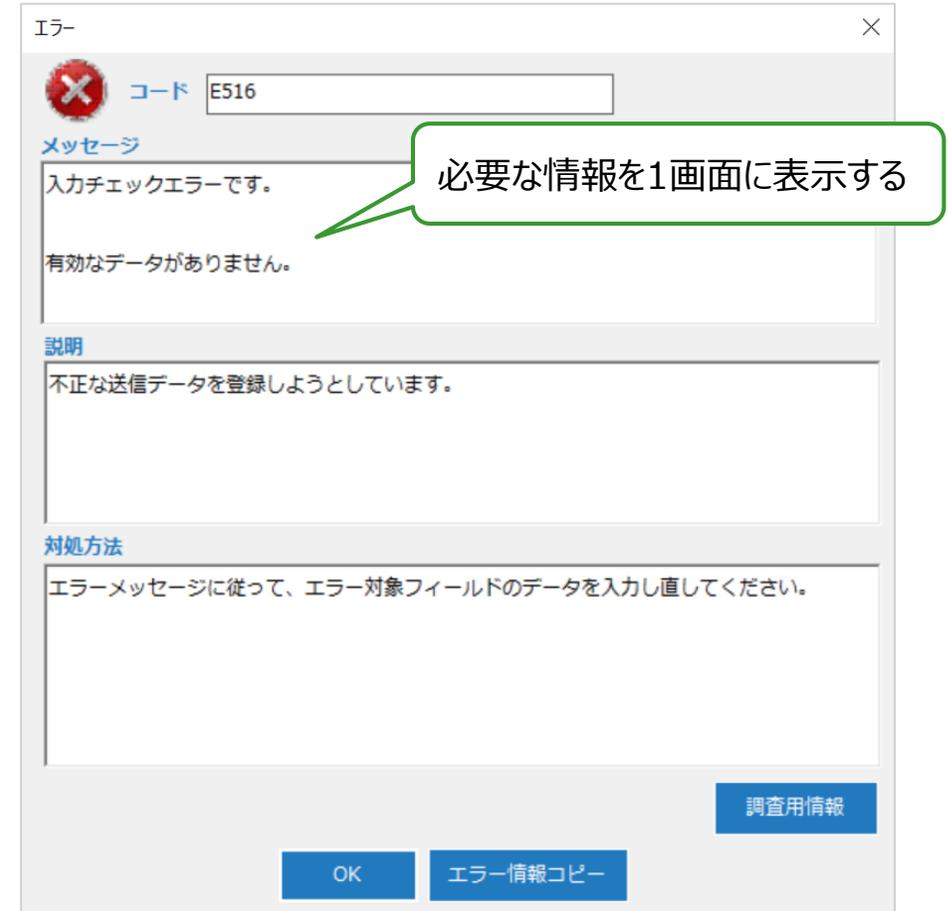
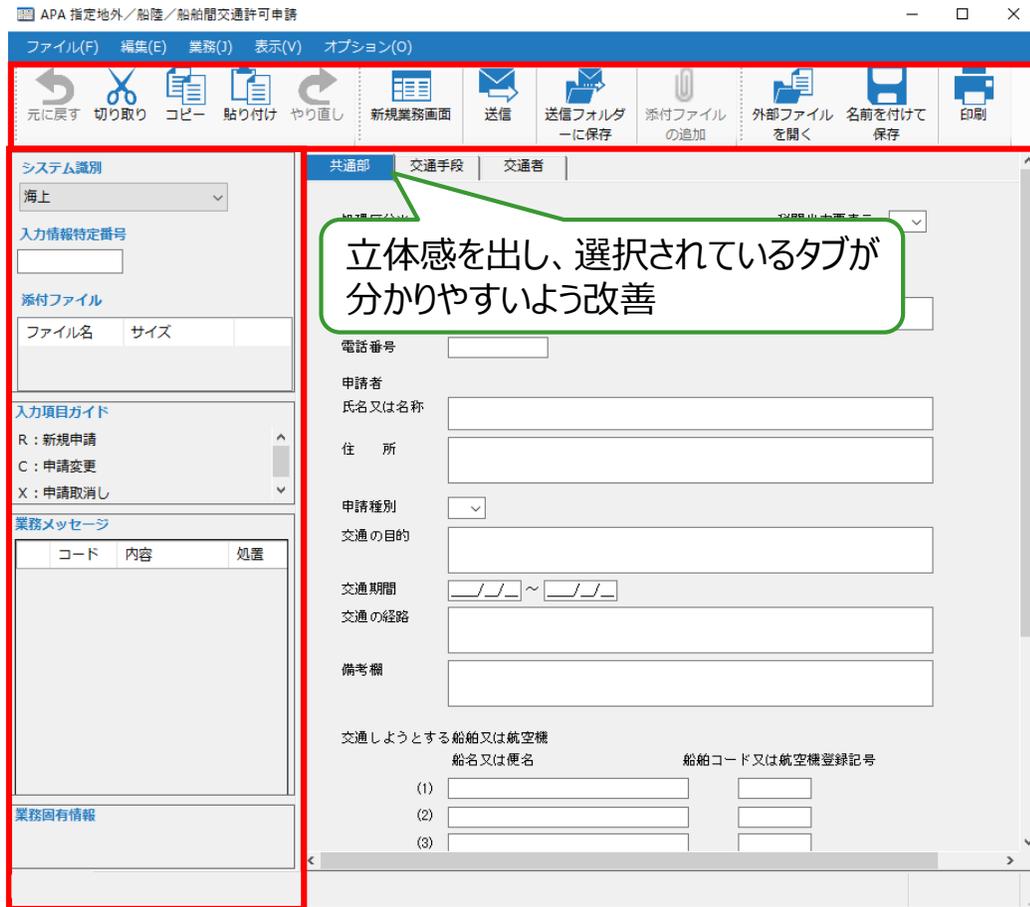
※添付登録業務実施者の利用者コード(5桁)とMSD業務実施者の利用者コード(5桁)とが一致することを条件とする。

# <UI・端末編>

UI・端末    航空海上    第9,17,19回WG    基本IV-2    フォントやアイコンのモダン化 (1)

フォントやアイコンを現代的なデザインに変更し、視認性や利便性を向上させる。

## 詳細仕様検討結果



# 5 - 2. パッケージソフトウェアユーザーインターフェース

UI・端末

航空  
海上

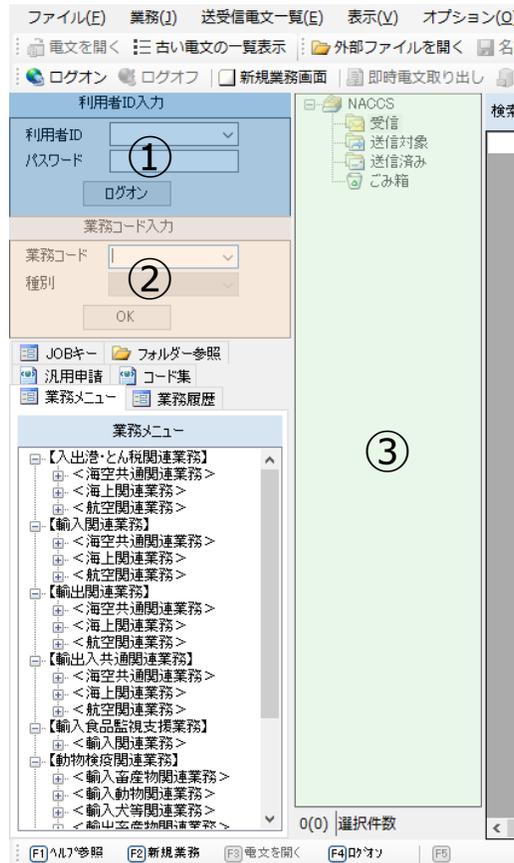
第9,17,19回WG

基本IV-2

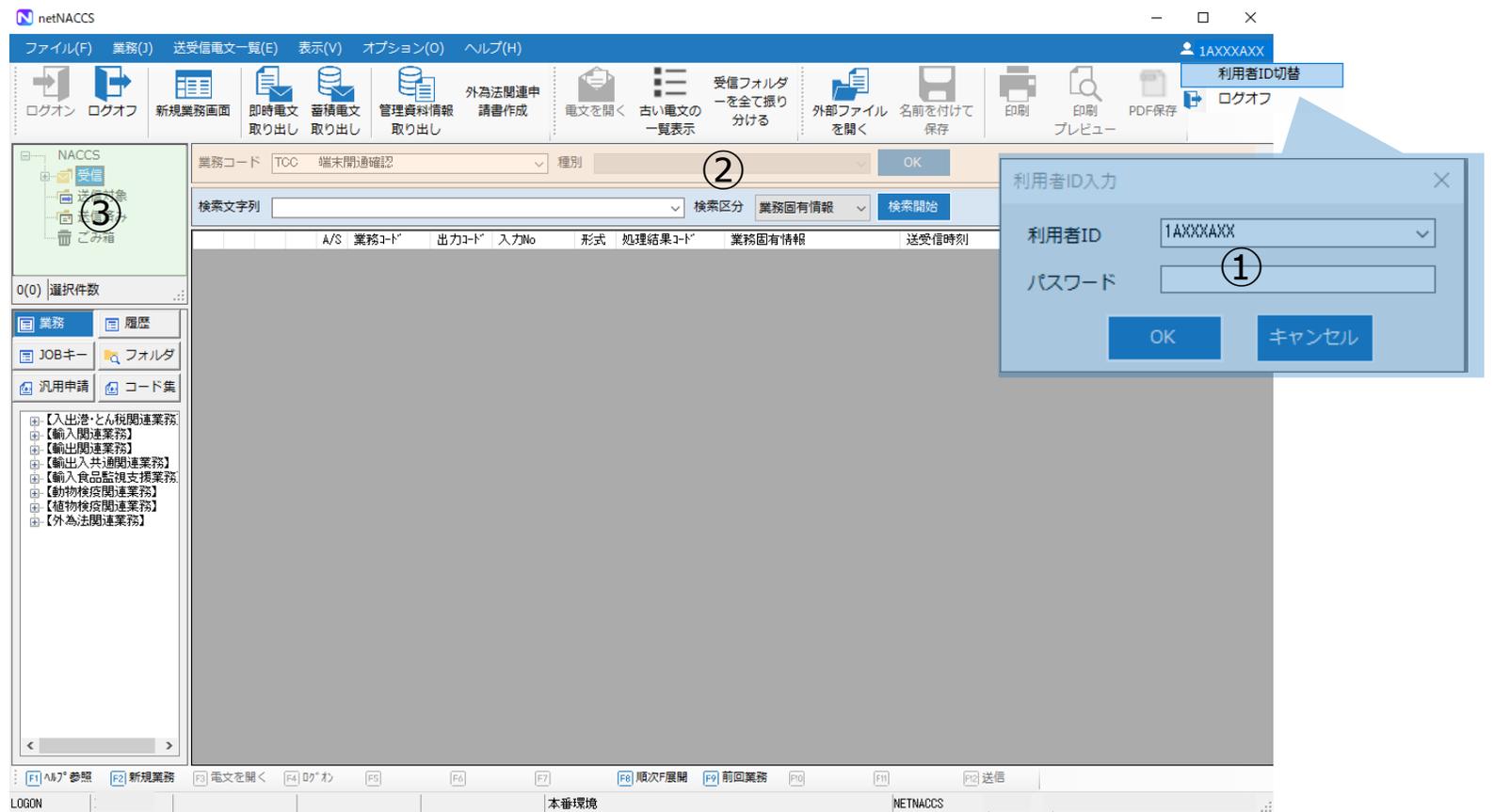
フォントやアイコンのモダン化 (2)

メイン画面について、以下の通りレイアウト変更を行う。

- ① ログイン中の利用者IDを画面右上に表示する。また、ここをクリックすることによって利用者ID切替、ログオフ等の操作を可能にする。
- ② 業務名が見切れず表示できるように画面上部に移動する。
- ③ 送受信電文一覧の表示領域を拡大するよう左上に移動する。



現行メイン画面



次期メイン画面案

UI・端末

航空  
海上

第9,15回WG

基本IV-2

個人用入力チェック機能の追加

入力項目のチェック条件を個人がカスタマイズできる機能を追加する。

## 詳細仕様検討結果

### チェック条件の設定イメージ



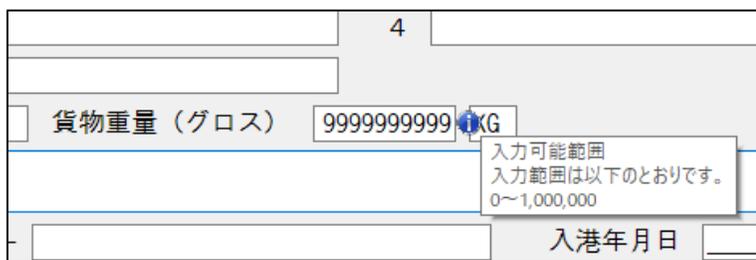
①チェック条件を追加したい項目を右クリック

②「個人用チェック」を選択

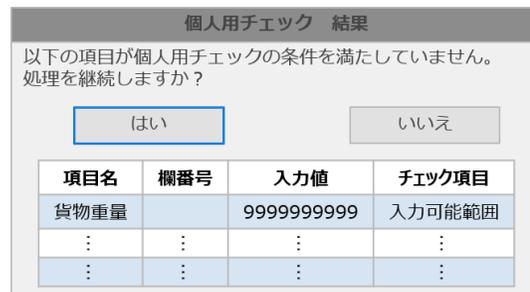
③チェック条件を登録

設定可能な条件一覧	
必須	未入力の場合にはワーニング
入力不可	入力されている場合にワーニング
入力可能リスト	リストにない値が入力されている場合にワーニング
ある値固定	ある値以外が入力されている場合にワーニング
入力可能範囲	範囲外の値が入力されている場合にワーニング
ある値以上	ある値未満が入力されている場合にワーニング
ある値以下	ある値を超過した入力が入力されている場合にワーニング

### ワーニング出力時のイメージ

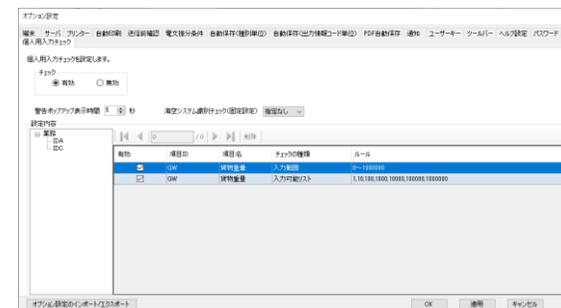


入力時、条件を満たしていなければ、ポップアップを表示



「送信」等を行った際にも、警告ダイアログを表示

### チェック条件の管理画面



一覧表示やチェックの有効化/無効化等が可能

利便性向上のため、グリッド機能の対象項目を拡大する。また、WebNACCS（海上入出港業務）においてグリッド機能を提供する。

## 詳細仕様検討結果

### ■ パッケージソフトにおけるグリッド機能対象の拡大

グリッド化



#### グリッド対象一覧

- 外国寄港地情報 (VTX01, VTX11)
- 船用品情報 (VTX04, VTX14)
- 危険物情報 (VPX, VPX11, VOX, VOX11, VMR, VMR11)
- 出港前報告一覧情報 (IML)
- 輸入貨物荷渡情報登録情報 (DOR)
- 船卸情報 (PKK)
- 船積情報 (CLR, CLR11, CLD)
- 船積コンテナ情報 (ICI)
- 貨物在庫状況情報 (IWS)
- 機用品在庫管理情報 (CIA, CIA01)
- 乗員上陸許可申請情報 (CLP, CLP01, ICL)
- 輸入便情報 (IMF11, IMF12)
- 混載貨物仕立状況情報 (IMA)
- 輸入申告等一覧情報 (IDI)
- 輸出申告等一覧情報 (IES)
- 別送品輸出申告一覧情報 (IUE)
- 輸出自動車情報 (MOA, MOB, IMO)

[用語説明：グリッド機能・・・表計算ソフトのデータをコピー-&ペーストすることで、繰り返し項目への一括入力を可能とする機能]

## 8. 複数行項目での折り返し補助機能

UI・端末

航空  
海上

第15回WG

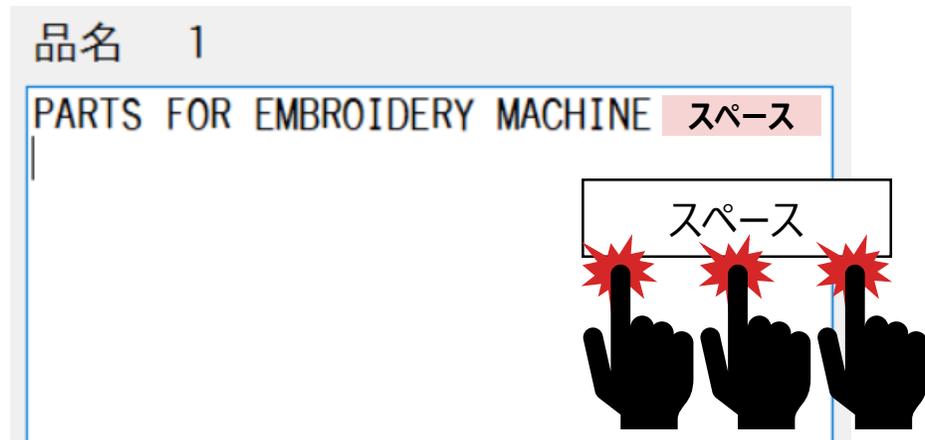
基本IV-2

複数行項目での折り返し可能化

複数行の入力が可能な項目（品名・記事欄等）で行の折り返しをする場合の入力方法を改善する。

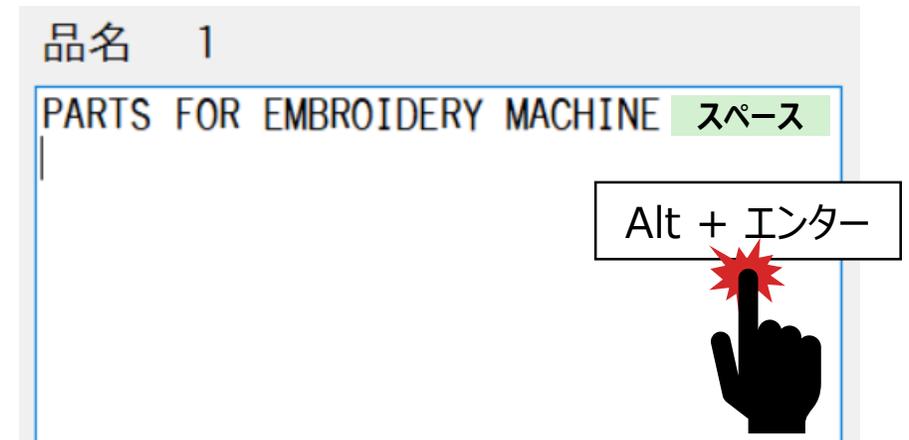
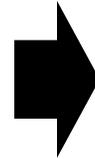
### 詳細仕様検討結果

NACCSでは改行が不可となっているが、スペース埋めをすることによって改行されているかのように見える入力がある。上記の入力方法においてスペースの入力を簡略化するため、専用のショートカットキーを設定する。



現行

「スペース」キーを複数回入力することで、次の行までスペース埋めをする。



次期

「Alt + エンター」キーを1回入力することで、次の行まで自動的にスペース埋めできるようにする。

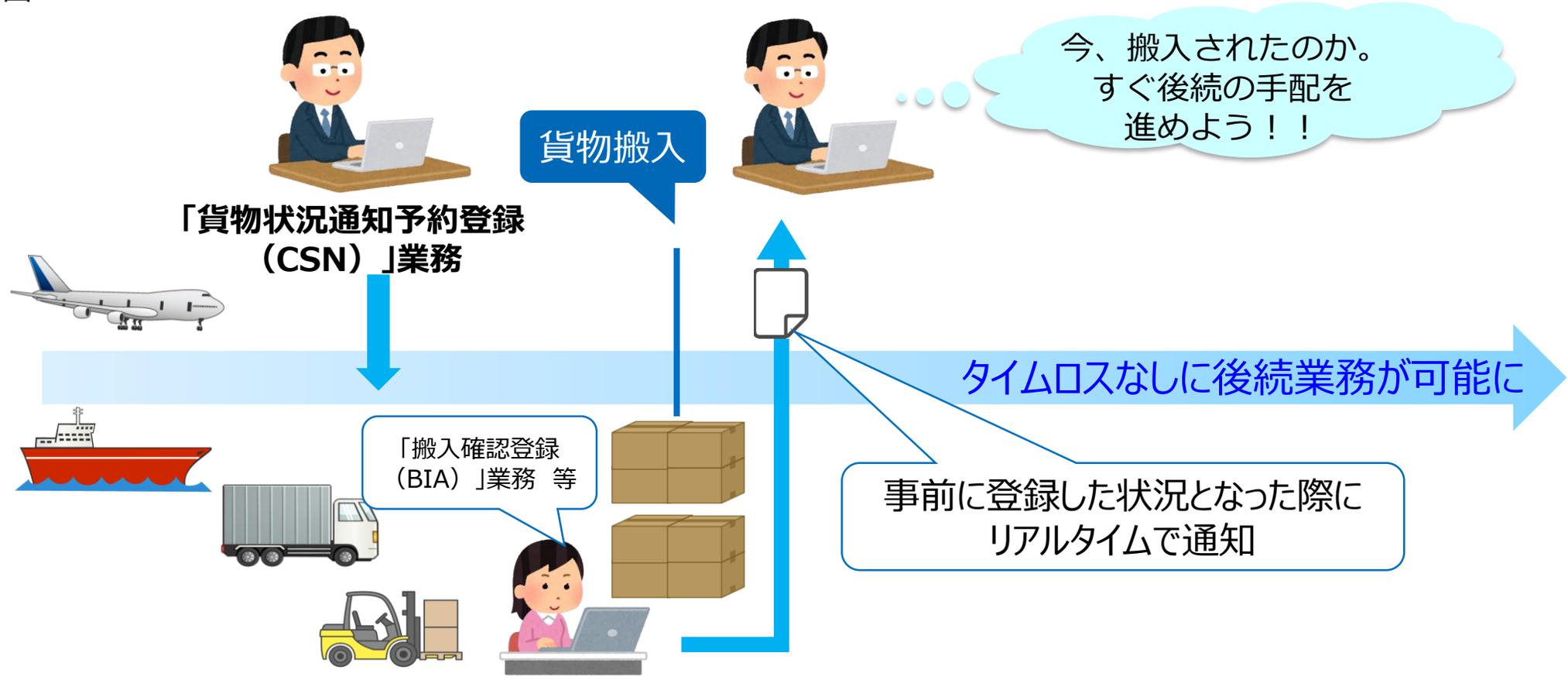
# <貨物（共通）編>

貨物	航空 海上	第13,14,16回WG	基本IV-7	貨物状況通知サービスの提供 (1)
----	----------	--------------	--------	-------------------

通知を必要とする貨物番号と通知契機を事前に登録しておき、貨物の搬出入や輸出入許可時などの貨物情報の更新時に、リアルタイムに登録者端末宛てに通知する業務を新設する。

## 詳細仕様検討結果

業務概要イメージ図



貨物 航空海上 第13,14,16回WG 基本IV-7 貨物状況通知サービスの提供 (3)

## CSN業務 入力画面

処理区分には以下を入力

- ・スペース：登録
- ・5：訂正
- ・1：取消し

貨物情報を一意に特定するため、下記識別の入力を必須とする

- S：海上貨物管理番号 (ICG業務相当)
- C：海上コンテナ番号 (ICN業務相当)
- I：航空輸入AWB番号 (IAW業務相当)
- E：航空輸出AWB番号 (IGS業務相当)

下記通知について、保税地域毎の通知を要する場合は、保税地域コードとあわせて入力

- ・搬入
- ・搬出
- ・保税運送承認 (発送地を入力)

The screenshot shows the following fields and options:

- 処理区分: [Dropdown menu]
- 貨物識別\*: [Dropdown menu with 'S' selected]
- 貨物番号等\*: [Text input with 'BLN0000001']
- 貨物単位の通知:
  - 審査終了
  - 許可承認
  - 搬入
  - 搬出
  - 保税運送承認
- 保税地域単位の通知:
  - 保税地域コード1: [Text input with '1AABC']
    - 搬入
    - 搬出
    - 保税運送承認
  - 保税地域コード2: [Text input with '1ADEF']
    - 搬入
    - 搬出
    - 保税運送承認
  - 保税地域コード3: [Text input]
- 通知先利用者ID: [Text input with '1ANACY01']
- 通知先端末名: [Text input with 'YNAC1Y']

貨物番号等には以下を入力

- ・海上輸入/仮陸：B/L番号
- ・海上輸出/積戻：輸出管理番号
- ・海上コンテナ：コンテナ番号
- ・航空輸出入貨物：AWB番号

対象保税地域によらず、搬出入の度、保税運送承認の度に通知を受けたい場合は、貨物単位の通知予約にチェックを入れる。  
保税地域を指定して通知を受けたい場合は、保税地域単位の通知予約にチェックを入れる。  
貨物単位の通知、保税地域単位の通知のいずれか一方のみにチェック

通知先が入力者、入力元端末と異なる場合は、通知先利用者ID、通知先端末名を入力。  
※入力がある場合は、利用者コード下3桁の一致チェック(同一企業チェック)、および、端末所有者チェックを行う

貨物 航空海上 第13,14,16回WG 基本IV-7 貨物状況通知サービスの提供 (4)

## 通知情報 出力例

下記のいずれかを出力

- C : 審査終了
- P : 許可承認
- I : 搬入
- O : 搬出
- T : 保税運送承認
- X : 通知権限エラー(通知済日時は出力しない)

以下の貨物単位の通知について、複数回の通知履歴がある場合は、最新の通知済日時を出力

- ・ 搬入
- ・ 搬出
- ・ 保税運送承認

貨物状況通知情報

貨物識別 S 貨物番号等 BLN0000001  
 今回通知契機 P 今回通知保税地域 今回通知処理日時 2025/12/04 10:00

貨物単位の通知		通知済日時	
<input type="checkbox"/> 審査終了		/ /	:
<input checked="" type="checkbox"/> 許可承認		2025/12/04	10:00
<input type="checkbox"/> 搬入		/ /	:
<input type="checkbox"/> 搬出		/ /	:
<input type="checkbox"/> 保税運送承認		/ /	:

保税地域単位の通知		通知済日時	
保税地域コード1 1AABC	<input type="checkbox"/> 搬入	/ /	:
	<input checked="" type="checkbox"/> 搬出	2025/12/02	11:30
	<input checked="" type="checkbox"/> 保税運送承認	2025/12/01	10:00
保税地域コード2 1ADEF	<input checked="" type="checkbox"/> 搬入	2025/12/03	12:10
	<input type="checkbox"/> 搬出	/ /	:
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/ /	:
保税地域コード3	<input type="checkbox"/> 搬入	/ /	:
	<input type="checkbox"/> 搬出	/ /	:
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/ /	:

通知先利用者ID 1ANACA01 通知先端末名 NAC01W 最終予約登録実施者 1CNACA0A

通知契機が以下の場合に出力

- I : 搬入
- O : 搬出
- T : 保税運送承認(発送地を出力)

通知済の予約情報がある場合は、通知済日時を出力

予約登録または最後に訂正した利用者IDを出力

# <貨物（航空）編>

# 16. 「搬出確認登録(一般)(OUT)」業務の改善

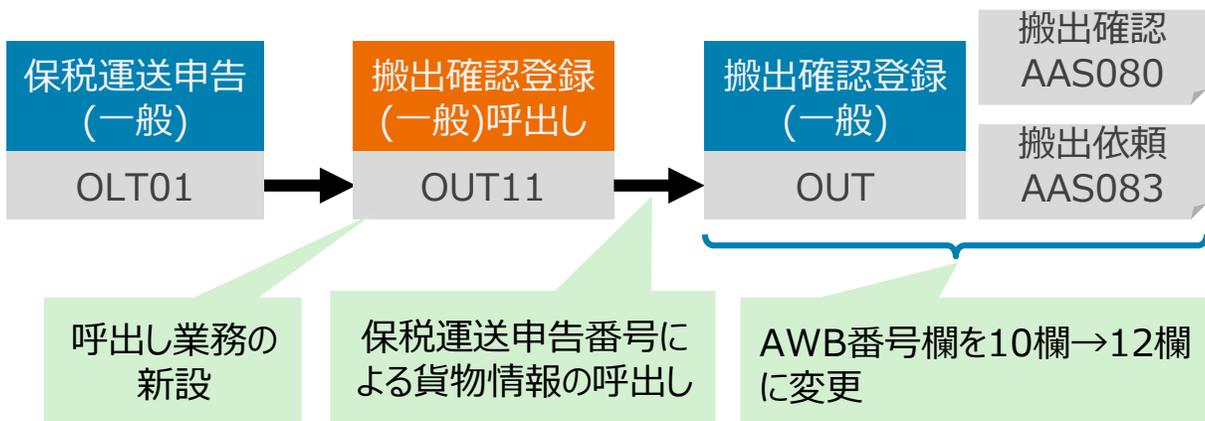
貨物 航空 第7回WG 基本IV-4 「搬出確認登録(一般)(OUT)」業務の改善

OLT貨物に関するOUT入力をAWB単位ではなく、保税運送申告番号から対象のAWB番号を呼び出すことが可能となるよう呼出業務を新設する。  
OUT業務の入力欄数を10欄から12欄に変更する。

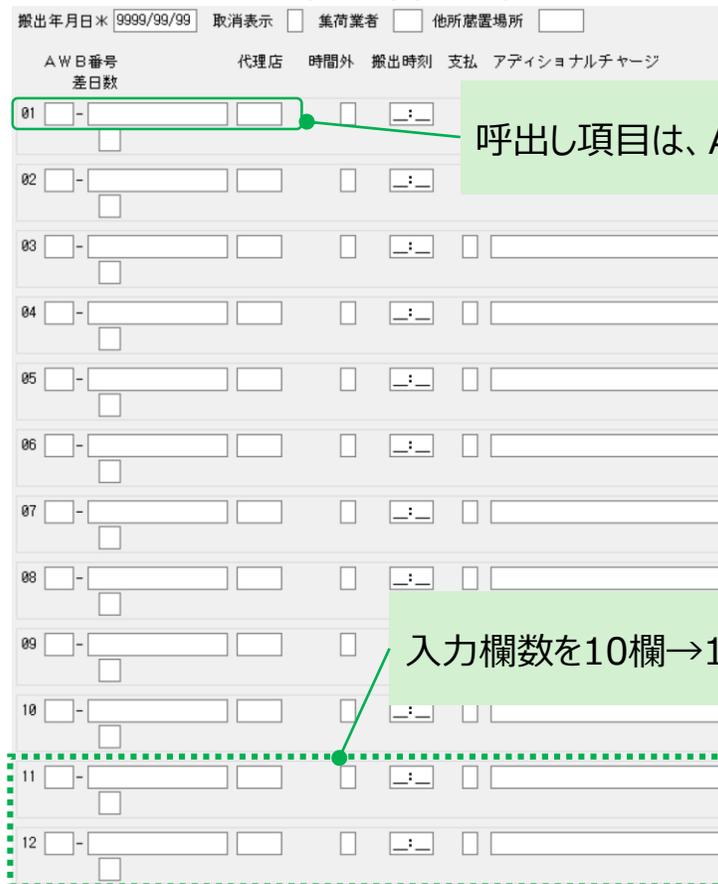
## 詳細仕様検討結果

以下の方法で保税運送申告番号単位でのOUT業務を可能とする。

1. 「搬出確認登録(一般)呼出し(OUT11)」業務を新設し、保税運送申告番号による貨物情報の呼出しを可能とする(マニュアルによる入力作業の削減)。
2. OLT業務のAWB番号の欄数にあわせ、以下の入出力におけるAWB番号欄を10欄から12欄に変更する。
  - ・搬出確認登録(一般)結果情報 (AAS0800→AAS0801)
  - ・搬出依頼情報 (AAS0830→AAS0831)



## 「搬出確認登録(一般)(OUT)」業務画面



搬出年月日\* 9999/99/99 取消表示  集荷業者  他所倉置場所

AWB番号 代理店 時間外 搬出時刻 支払 アディショナルチャージ

差日数

01	-										
02	-										
03	-										
04	-										
05	-										
06	-										
07	-										
08	-										
09	-										
10	-										
11	-										
12	-										

呼出し項目は、AWB番号とする

入力欄数を10欄→12欄に変更

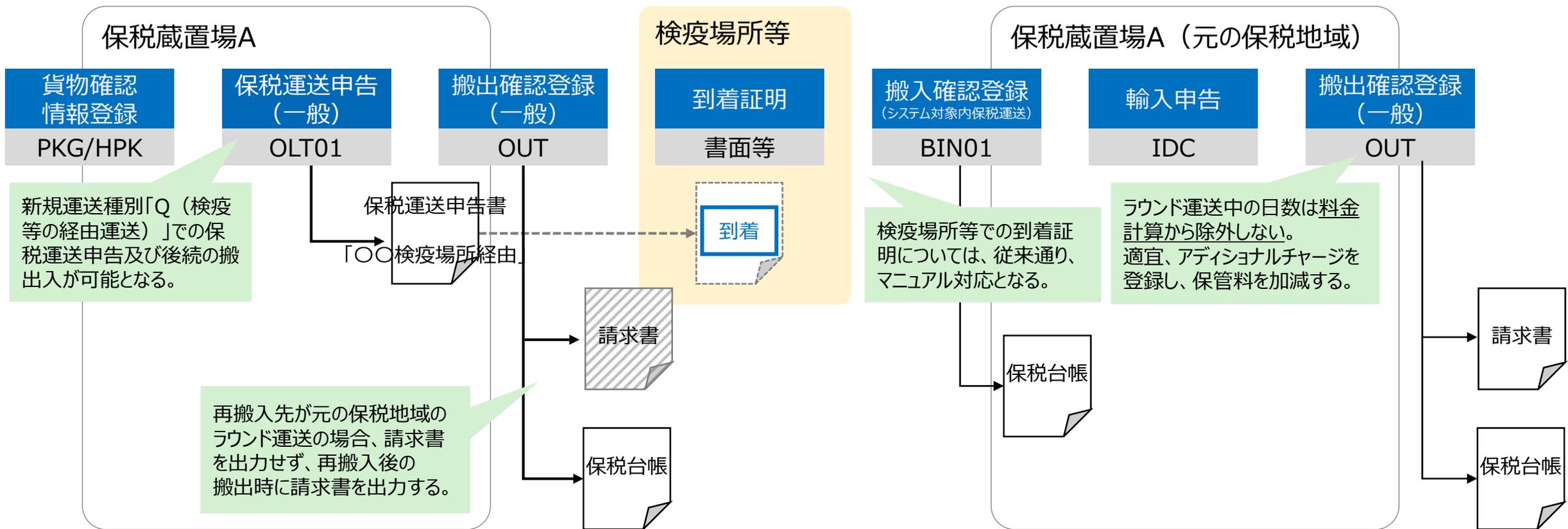
# 17. 航空貨物におけるラウンド運送機能追加

貨物	航空	第18回WG	基本IV-14	航空貨物におけるラウンド運送機能の追加
----	----	--------	---------	---------------------

航空貨物において検疫場所等を経由して元の保税地域へ搬入する場合(ラウンド運送)について、システムによる保税運送申告を可能とする。  
 また、航空貨物の保税運送申告がマニュアルで行われた場合に、「搬入確認登録(システム対象内保税運送)(BIN01)」業務での搬入を可能とする。

## 詳細仕様検討結果

「保税運送申告(一般)(OLT01)」業務に新規運送種別「Q(検疫等の経由運送)」を追加し、当該種別を使用した場合に、元の保税地域への再搬入を可能とする。



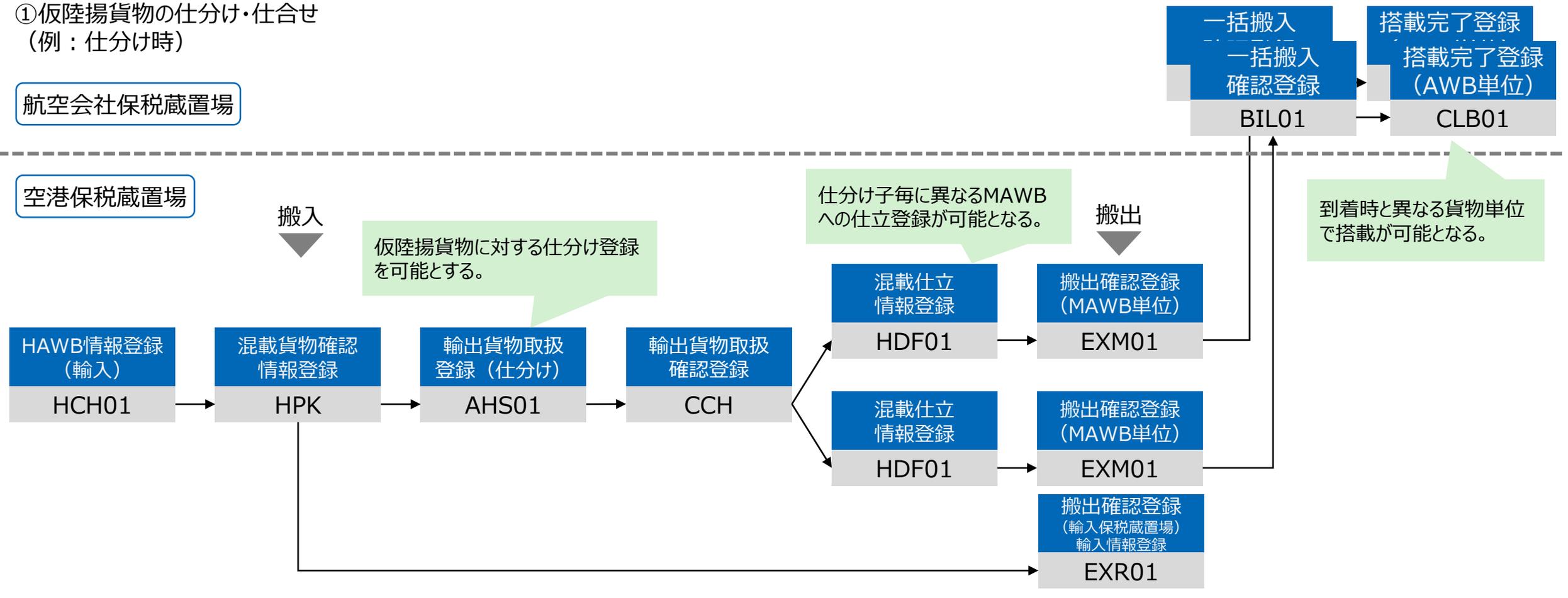
# 18. 航空貨物における仮陸揚関連業務改善

貨物	航空	第16,18回WG	基本IV-4	航空貨物における仮陸揚関連業務の改善
----	----	-----------	--------	--------------------

- ①航空貨物の仮陸揚貨物および混載仮陸揚貨物の仕分け・仕合せを可能とする。
- ②航空貨物の仮陸揚貨物および混載仮陸揚貨物についてOLT01業務による保税運送申告を可能とする。

## 詳細仕様検討結果

- ①仮陸揚貨物の仕分け・仕合せ  
(例：仕分け時)



# <貨物（海上）編>

貨物 海上 第17,18回WG 基本IV-4 内航船による外貨コンテナフィーダー手続

内航船単位に複数コンテナの積込(搬出)登録および陸揚(搬入)登録が可能な業務を新設する。

## 詳細仕様検討結果



業務名称(業務コード)	機能概要
内航船フィーダー運送積込登録 (CYL)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内航船単位(船舶コード+船名+航海番号+積地CY+揚地CY)に、コンテナの積込(搬出)登録を行う。</li> </ul>
内航船フィーダー運送陸揚呼出し (CYU11)	<ul style="list-style-type: none"> <li>CYU業務に先立ち、内航船単位(船舶コード+船名+航海番号+揚地CY)に陸揚するコンテナ番号の呼出しを行う。</li> <li>CYL業務で登録されたコンテナのうち、入力者のCYを揚地とするコンテナ番号を内航船単位に呼出す。</li> <li>CYL業務で登録された輸入コンテナのうち、入力者のCYを揚地とするコンテナを呼び出すことなく、内航船単位に一括で処理する。</li> <li>※輸出/仮陸コンテナについては、一括処理は不可とする。</li> </ul>
内航船フィーダー運送陸揚登録 (CYU)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内航船単位(船舶コード+船名+航海番号+揚地CY)に、入力者のCYを揚地とするコンテナの陸揚(搬入)登録を行う。</li> <li>従来通り、「コンテナ搬出確認登録(CYO)」業務で搬出確認されたコンテナについても、フィーダー運送により陸揚した旨の登録を可能とする。(CYU11業務による呼出しは不可)</li> </ul>

# 19-2. 内航船による外貨コンテナフィーダー手続

貨物	海上	第17,18回WG	基本IV-4	内航船による外貨コンテナフィーダー手続 (2)	
パターン	積地		揚地		留意事項
新規業務のみ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送積込登録                      CYL                 </div>		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送陸揚呼出し                      CYU11                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送陸揚登録                      CYU                 </div> </div>		<b>次期想定運用</b> 積地で新規業務によって搬出処理を実施すると揚地において呼出しを含めた本船単位の処理が可能
既存業務のみ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     CY搬出確認                      CY搬出確認                      登録                      CYO                 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     CY搬入確認                      CY搬入確認                      CY搬入確認                      登録                      CYA                 </div> <p>※新規業務の利用も可能 その場合は「積地：既存業務」パターンと同様</p>		<b>現行運用</b> 社内システム等の理由により、新規業務の対応ができなくとも、現行のCYO/CYA業務での処理も可能
積地：既存業務	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     CY搬出確認                      CY搬出確認                      CY搬出確認                      登録                      CYO                 </div>		<p>※CYO業務で搬出した場合 コンテナ番号の入力を要する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送陸揚呼出し  <del>CYU11</del> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送陸揚登録                      CYU                 </div> </div>		積地でCYO業務により搬出したコンテナは内航船に積載された状態とならないため、揚地で本船単位の新規業務を実施の際に呼出しCYU11業務の実施不可のため、コンテナ番号の入力が必要
揚地：既存業務	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     内航船フィーダー                      運送積込登録                      CYL                 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     CY搬入確認                      CY搬入確認                      CY搬入確認                      登録                      CYA                 </div> <p>※新規業務の利用も可能 その場合は「新規業務のみ」パターンと同様</p>		積地で新規業務を実施した場合揚地で既存業務、新規業務いずれも実施可能

貨物 海上 第8,11,17回WG 基本IV-8 ACL業務の入力可能文字の改善

- ① 荷主連絡先メールアドレス等に「\_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。
- ② 荷主連絡先メールアドレスを繰返し項目とする。

## 詳細仕様検討結果

- ① ACL01業務及びACL02業務の以下の項目について、「\_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。
  - ・荷主連絡先メールアドレス
  - ・荷送人住所・電話番号
  - ・荷受人住所・電話番号
  - ・着荷通知先住所・電話番号
  - ・品名
  - ・記号番号
  - ・インボイス番号(「\_(アンダーバー)」のみ対応)
- ② ACL01業務及びACL02業務の荷主連絡先メールアドレスを3回繰返し項目に変更する。

FAX番号	1	<input type="text"/>	2	<input type="text"/>	3	<input type="text"/>
荷主連絡先 メールアドレス	1	<input type="text"/>				
	2	<input type="text"/>				
	3	<input type="text"/>				
インボイス番号	<input type="text"/>		荷主セクションコード	<input type="text"/>		
Ref No.	<input type="text"/>		荷主伝送先コード	<input type="text"/>		
Order No.	<input type="text"/>		L/C No.	<input type="text"/>		

貨物 海上 第8,11,17回WG 基本IV-8 ACL業務の入力項目の改善・ACL業務の入力項目の追加

入力項目の改善：ACL01業務等のシール番号の繰返し数を4から6に変更する。  
 入力項目の追加：ACL01業務のコンテナ番号に対する「内個数」、「OVER LENGTH」、「OVER WIDTH」、「OVER HEIGHT」の入力項目を登録する。

## 詳細仕様検討結果

001 コンテナ番号

シール番号 1  2  3   
 4  5  6

個数  荷姿  -

グロス重量  -  グロス容積  -

コンテナサイズ  コンテナタイプ  コンテナ自重  -  設定温度  -

O/L (前)  cm O/L (後)  cm O/W (左)  cm O/W (右)  cm O/H  cm

内個数 1  レベル  荷姿  -   
 2  レベル  荷姿  -   
 3  レベル  荷姿  -

①シール番号欄を4欄から6欄へ変更

②内個数、レベル、荷姿名、荷姿コードを追加  
 ※繰返し数は3回とする  
 ・OVER LENGTH(前) ・OVER LENGTH(後)  
 ・OVER WIDTH(左) ・OVER WIDTH(右)  
 ・OVER HEIGHT  
 ※単位は センチ(cm) としてラベルで表記

# 今後のスケジュール

今後の説明会や試験実施予定等のスケジュールは以下の通りとなります。

No	説明会・試験	予定時期	備考
1	自社システム向け接続試験	2024/12/17~2025/4月末	
2	利用申込等説明会	2025/1月初旬~2025/2月下旬	
3	総合運転試験説明会	2025/5月初旬~2025/6月下旬	
4	総合運転試験	2025/7月~2025/9月	各月約2週間程度での実施
5	移行説明会	2025/9月	
6	更改日	2025/10月中旬	

# 第7次NACCSに関する情報ページ

## <第7次NACCSに関する情報>

第7次NACCSに関する情報は、NACCS掲示板の以下URLに掲載しております。  
説明会資料やこれまでの専門部会、WG資料等を掲載しておりますので、必要に応じてご参照いただきますようお願いいたします。

### ■ 第7次NACCSに関する情報ページ

URL : <https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/dai7ji/index.html>

NACCS掲示板TOPページの  第7次NACCS バナーからご参照ください。



説明会資料の内容を含む説明動画もYoutubeにて掲載しています。

業務仕様書（第7次NACCS見え消し版）及び、EDI仕様書（第7次NACCS版）をNACCS掲示板「第7次NACCSに関する情報」に掲載しております。

URL : <https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/dai7ji/index.html>



## 業務仕様書（第7次NACCS見え消し版）

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	0-9

[(関係省庁業務)]

帳票(別ページ)

管理資料(別ページ)

リンクが無い業務は準備中です。掲載のない新規業務も準備中です。  
各業務で出力される帳票の仕様書は帳票ページからご確認ください

1ET02 輸出申告D B更新処理 海上/航空  
1XB 同報

[先頭に戻る](#)

**A**

- AAW AWB予備情報登録
- ABC AWB情報取消(輸出)
- ABS AWB情報登録(輸出)呼出し
- ABS01 AWB情報登録(輸出)
- ACE 指定地外貨物検査許可申請審査終了(参考) 海上/航空
- ACH AWB情報登録(輸入)
- ACH11 AWB情報登録(輸入)呼出し : 変更事項あり
- ACL01 ACL情報登録(コンテナ船用) : 変更事項あり

## EDI仕様書（第7次NACCS版）

[0.表紙目次](#)

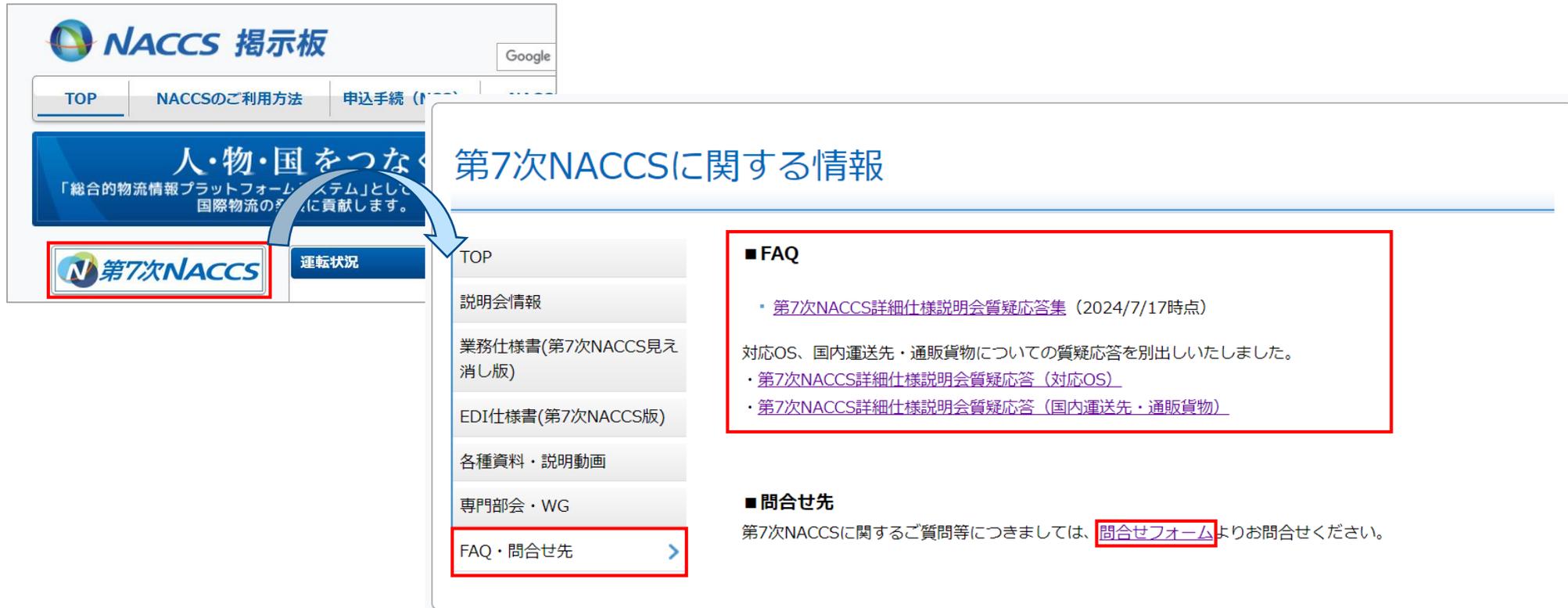
1.データ送受信処理方式と接続形態	1.1	<a href="#">データ送受信処理方式</a>
	1.2	<a href="#">利用者との接続形態</a>
	1.3	<a href="#">接続形態とデータ送受信処理方式との関係</a>
	1.4	<a href="#">NACCSにおける情報の利用例と重文の追い越し例</a>
2.ネットワークの概要	2.1	<a href="#">ネットワークの概要</a>
	2.2	<a href="#">プライベートIPアドレス</a>

# FAQ・問合せ先

第7次NACCSに関するお問合せは、以下の「問合せフォーム」よりお問合せください。  
 なお、よくあるお問合せを 第7次NACCSに関する情報ページ > FAQ・問合せ先ページ にて  
 公開しておりますので、是非ご確認ください。

### ■ 第7次NACCSに関するお問合せフォーム

URL : <https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/inquiry/v7toiawase/v7toiawase/>

**NACCS 掲示板**

TOP | NACCSのご利用方法 | 申込手続 (F...)

人・物・国をつなぐ  
 「総合的物流情報プラットフォームシステム」として  
 国際物流の発展に貢献します。

**第7次NACCS** | 運転状況

## 第7次NACCSに関する情報

TOP

- 説明会情報
- 業務仕様書(第7次NACCS見え消し版)
- EDI仕様書(第7次NACCS版)
- 各種資料・説明動画
- 専門部会・WG
- FAQ・問合せ先** >

### ■ FAQ

- ・ [第7次NACCS詳細仕様説明会質疑応答集 \(2024/7/17時点\)](#)

対応OS、国内運送先・通販貨物についての質疑応答を別出しいたしました。

- ・ [第7次NACCS詳細仕様説明会質疑応答 \(対応OS\)](#)
- ・ [第7次NACCS詳細仕様説明会質疑応答 \(国内運送先・通販貨物\)](#)

### ■ 問合せ先

第7次NACCSに関するご質問等につきましては、[問合せフォーム](#)よりお問合せください。